

EU Indicators

発表日:2019年11月1日(金)

欧州経済指標コメント:10月ユーロ圏消費者物価

～期待インフレ率がじわり低下している～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理(Tel:03-5221-4527)

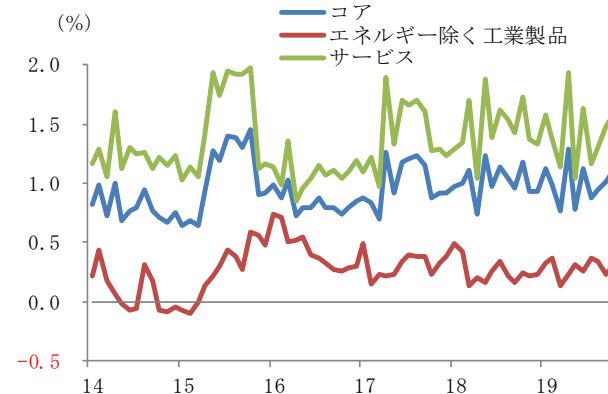
- 10月31日に発表されたユーロ圏の消費者物価の10月速報値は、前年比+0.7%と前月（同+0.8%）から上昇率が一段と鈍化した。今月のヘッドライン計数を下押ししたのは、前月同様にエネルギー価格。昨年10月にイラン制裁への懸念からブレント原油先物価格が80ドル/b台に上昇した後、足元では60ドル/b前後で推移しており、エネルギー価格が前年同月比で大きく下落した。それ以外の費目では、食料・たばこ・アルコール飲料が前月から不変。変動の大きい食料・たばこ・アルコール・エネルギーを除いたコア物価は同+1.1%と、2ヶ月連続で上昇率が小幅加速した。
- 原油市況が一段と冷え込まない限り、エネルギー価格は来月の物価指数を今月と同程度に押し下げるとみられるが、その後はほぼニュートラルな影響に戻ることが示唆される。
- コア物価の細かい内訳は11月15日の確報で公表される。今月はエネルギーを除く工業製品が前月：同+0.2%→今月：同+0.3%、サービス価格が同+1.5%→同+1.6%と何れも上昇率が小幅加速した。とは言え、5年物5年先スワップ金利から計算した期待インフレ率が1.2%前後で低迷しているほか、ECBの予測専門家調査でもコア物価でみた5年先の期待インフレ率が史上最低となる1.6%に低下している。物価を取り巻く環境は決して楽観できる状況にはない。

■ユーロ圏:消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く
 出所：Eurostat

■ユーロ圏:コア消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・たばこ・アルコール・エネルギー除く
 出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価（%）

	2018				2019											
	4Q	1Q	2Q	3Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
消費者物価（前期比）	0.3	0.0	0.5	0.2	0.0	0.2	0.1	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1		
（前年比）	1.9	1.4	1.4	1.0	1.4	1.5	1.4	1.7	1.2	1.3	1.0	1.0	0.8	0.7		
コア消費者物価（前年比）	1.0	1.0	1.1	0.9	1.1	1.0	0.8	1.3	0.8	1.1	0.9	0.9	1.0	1.1		
食料/アルコール/たばこ（前年比）	2.0	2.0	1.5	1.8	1.8	2.3	1.8	1.5	1.5	1.6	1.9	2.1	1.6	1.6		
食料（前年比）	1.4	1.5	1.2	1.6	1.3	1.8	1.3	1.1	1.1	1.3	1.7	1.9	1.2	—		
アルコール（前年比）	2.5	1.9	1.3	1.0	1.9	2.0	1.9	1.3	1.5	1.1	1.1	1.0	0.8	—		
たばこ（前年比）	5.4	4.9	4.1	4.1	5.0	5.3	4.5	4.1	4.2	4.1	3.9	4.0	4.2	—		
エネルギー（前年比）	8.4	3.9	3.6	-0.7	2.7	3.6	5.3	5.3	3.8	1.7	0.5	-0.6	-1.8	-3.2		

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。